

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 植木組

 コード番号 1867 URL <https://www.uekigumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括部長 (氏名) 水島 和憲

TEL 0257-23-0660

四半期報告書提出予定日 2023年2月8日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	35,526	3.4	1,074	△27.4	1,147	△25.7	725	△22.0
2022年3月期第3四半期	34,347	2.8	1,480	△20.6	1,543	△20.6	930	△30.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 840百万円 (△8.2%) 2022年3月期第3四半期 915百万円 (△34.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	109.75	—
2022年3月期第3四半期	140.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	45,357	24,574	54.1
2022年3月期	43,632	24,176	55.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 24,523百万円 2022年3月期 24,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	4.9	1,500	△34.6	1,500	△36.8	950	△34.1	143.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	6,873,528株	2022年3月期	6,873,528株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	317,075株	2022年3月期	255,936株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	6,613,374株	2022年3月期3Q	6,617,791株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動規制が緩和されたことにより、緩やかな景気の持ち直しの動きが見られましたが、急激な円安の進行やウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の高騰が継続しており、依然として予断を許さない状況が続きました。

建設業界におきましては、公共投資が比較的堅調に推移し、民間設備投資も企業の業況感の改善傾向を受けて持ち直しつつある一方で、建設資材価格が引き続き幅広い品目において高騰しており、手持ち工事のコストに甚大な影響をもたらしていることから厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループは生産性向上と働き方改革の実現を目指しながら事業活動を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績につきましては、建設事業における施工が順調に進捗したことにより、売上高は355億26百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

損益面につきましては、売上総利益は37億78百万円（同8.0%減）となり、経常利益は11億47百万円（同25.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億25百万円（同22.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業におきましては、建設工事の施工が順調に進捗したことにより、売上高は315億96百万円（前年同四半期比3.7%増）となりましたが、資材価格の高騰等による建設コストの上昇分を価格交渉等では吸収しきれず利益率が低下したため、セグメント利益は7億97百万円（同30.5%減）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、販売用不動産の売上が減少したことにより、売上高は15億28百万円（同16.5%減）、セグメント利益は1億77百万円（同26.6%減）となりました。

(建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、販売数量の増加により、売上高は5億54百万円（同29.7%増）、セグメント利益は52百万円（同2.5%減）となりました。

(その他)

その他の事業におきましては、ソフトウェアの開発事業の売上が増加したことなどから、売上高は18億46百万円（同14.3%増）となり、セグメント利益は1億11百万円（同28.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の増加等により前連結会計年度末より17億24百万円増加し、453億57百万円となりました。

負債につきましては、支払手形・工事未払金等の増加等により、前連結会計年度末より13億27百万円増加し、207億83百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加及び配当金の支払いによる減少等により、前連結会計年度末より3億97百万円増加し、245億74百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年11月11日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,313,395	4,339,079
受取手形・完成工事未収入金等	14,888,227	16,192,221
販売用不動産	168,482	71,067
商品	3,775	3,775
未成工事支出金等	3,569,291	4,984,084
材料貯蔵品	228,971	230,091
その他	1,561,860	2,600,533
貸倒引当金	△17,618	△18,876
流動資産合計	26,716,385	28,401,976
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,433,920	5,288,003
土地	7,429,783	7,470,300
その他（純額）	1,487,014	1,391,244
有形固定資産合計	14,350,718	14,149,548
無形固定資産		
のれん	—	70,685
その他	256,477	220,247
無形固定資産合計	256,477	290,932
投資その他の資産		
その他	2,309,014	2,514,737
投資その他の資産合計	2,309,014	2,514,737
固定資産合計	16,916,210	16,955,219
資産合計	43,632,596	45,357,196

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,823,482	11,310,043
短期借入金	2,172,328	2,017,188
未払法人税等	231,737	306,869
未成工事受入金	1,398,688	2,566,578
引当金		
賞与引当金	686,996	293,239
役員賞与引当金	25,791	—
完成工事補償引当金	32,336	33,124
工事損失引当金	63,071	59,740
その他	1,509,431	681,525
流動負債合計	15,943,860	17,268,309
固定負債		
社債	—	63,000
長期借入金	350,732	331,840
引当金		
役員退職慰労引当金	6,231	2,570
債務保証損失引当金	248,613	244,235
退職給付に係る負債	1,164,659	1,212,916
資産除去債務	223,984	225,228
その他	1,517,887	1,435,081
固定負債合計	3,512,108	3,514,873
負債合計	19,455,969	20,783,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,369,878
利益剰余金	13,711,471	14,074,535
自己株式	△166,082	△254,200
株主資本合計	24,220,473	24,505,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153,396	263,417
土地再評価差額金	△316,252	△316,252
退職給付に係る調整累計額	65,277	70,265
その他の包括利益累計額合計	△97,578	17,430
非支配株主持分	53,731	50,698
純資産合計	24,176,627	24,574,013
負債純資産合計	43,632,596	45,357,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	34,347,441	35,526,029
売上原価	30,240,585	31,747,462
売上総利益	4,106,855	3,778,567
販売費及び一般管理費	2,625,895	2,703,924
営業利益	1,480,960	1,074,642
営業外収益		
受取利息	1,918	669
受取配当金	41,598	43,216
受取手数料	7,300	—
その他	40,009	49,369
営業外収益合計	90,825	93,255
営業外費用		
支払利息	20,184	18,413
その他	7,781	1,850
営業外費用合計	27,965	20,264
経常利益	1,543,820	1,147,634
特別利益		
固定資産売却益	3,984	14,273
投資有価証券売却益	8,637	—
特別利益合計	12,621	14,273
特別損失		
固定資産売却損	159	686
固定資産除却損	122,754	1,413
特別損失合計	122,914	2,100
税金等調整前四半期純利益	1,433,527	1,159,806
法人税等	500,786	434,611
四半期純利益	932,741	725,194
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,748	△632
親会社株主に帰属する四半期純利益	930,992	725,827

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	932,741	725,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,229	110,020
退職給付に係る調整額	4,907	4,987
その他の包括利益合計	△17,321	115,008
四半期包括利益	915,419	840,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	913,670	840,835
非支配株主に係る四半期包括利益	1,748	△632

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年10月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式76,400株の取得を行いました。この取得等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が97,879千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が254,200千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間（自2021年4月1日至2021年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	30,474,561	1,829,842	427,508	32,731,913	1,615,528	34,347,441	—	34,347,441
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	45,404	71,138	7,508	124,052	135,068	259,120	△259,120	—
計	30,519,966	1,900,981	435,017	32,855,965	1,750,596	34,606,562	△259,120	34,347,441
セグメント利益	1,147,672	241,873	54,032	1,443,578	87,310	1,530,888	△49,928	1,480,960

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△49,928千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日至2022年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	31,596,687	1,528,250	554,665	33,679,603	1,846,426	35,526,029	—	35,526,029
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	15,541	73,725	7,832	97,100	143,225	240,325	△240,325	—
計	31,612,229	1,601,976	562,498	33,776,703	1,989,652	35,766,355	△240,325	35,526,029
セグメント利益	797,200	177,530	52,685	1,027,416	111,920	1,139,337	△64,694	1,074,642

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△64,694千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

提出会社単独の建設事業の状況

(単位：百万円)

		前第3四半期累計期間 (2021.4.1～2021.12.31)				当第3四半期累計期間 (2022.4.1～2022.12.31)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 工 事 高	土木	6,116	5,992	12,109	47.5	14,148	7,257	21,405	66.5	9,296	76.8
	建築	4,211	9,162	13,374	52.5	789	9,983	10,773	33.5	△2,601	△19.4
	計	10,328	15,155	25,483	100.0	14,938	17,240	32,178	100.0	6,695	26.3
	構成比(%)	40.5	59.5	100.0		46.4	53.6	100.0			
完 成 工 事 高	土木	9,532	5,605	15,137	51.4	9,229	6,665	15,895	52.2	757	5.0
	建築	1,993	12,330	14,323	48.6	2,705	11,847	14,552	47.8	229	1.6
	計	11,525	17,935	29,461	100.0	11,934	18,512	30,447	100.0	986	3.3
	構成比(%)	39.1	60.9	100.0		39.2	60.8	100.0			
手 持 工 事 高	土木	12,400	8,088	20,488	57.3	19,476	8,091	27,568	66.4	7,079	34.6
	建築	5,535	9,760	15,296	42.7	2,496	11,422	13,919	33.6	△1,377	△9.0
	計	17,935	17,849	35,785	100.0	21,972	19,514	41,487	100.0	5,702	15.9
	構成比(%)	50.1	49.9	100.0		53.0	47.0	100.0			